



Tokyo University
of the Arts
130th Anniversary

東京藝術大学
130周年記念
(公式プログラム)

藝大プロジェクト
2017
東京藝術大学演奏藝術センター企画

¡Viva! España

「ビバ! エスパーニャ〜グラナドスのスペイン」

エンリケ・グラナドス (1867~1916) 生誕150年に贈る (全4回)

「光と翳の大地」スペインの音楽



エンリケ・グラナドス

第1回

ヨーロッパの辺境?〜スペインの音楽

2017年5月13日(土) 14:00開演(13:30開場)

第2回

オペラに学ぶスペイン〜その風土と歴史

2017年6月24日(土) 14:00開演(13:30開場)

第3回

《ゴイエスカス》〜描かれたマハとマホ

2017年10月22日(日) 14:00開演(13:30開場)

第4回

ギターへの誘い〜クラシックからフラメンコまで

2017年11月25日(土) 14:00開演(13:30開場)

※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

【会場】東京藝術大学奏楽堂(大学構内)

【入場料】¥3,000(全席自由) 未就学児の同伴・入場はご遠慮いただいております。
セレクト券(2回券 ¥5,000 3回券 ¥7,500)

【チケット取り扱い】

- 東京芸術大学生協同組合 03-3828-5669 店頭販売のみ
- ヴォートル・チケットセンター 03-5355-1280 <http://ticket.votre.co.jp/>
- チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 単券: 323-453 セレクト券: 782-520) <http://t.pia.jp/>
- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/ticket/>
- イープラス(e+) <http://eplus.jp/>

- ◆問い合わせ 東京藝術大学演奏藝術センター 050-5525-2300
東京藝術大学ホームページ: <http://www.geidai.ac.jp>
- ◆主催 東京藝術大学演奏藝術センター
東京藝術大学音楽学部・同美術学部
- ◆後援 駐日スペイン大使館
- ◆協力 スペイン政府観光局



「ビバ!エスパーニャ〜グラナドスのスペイン」

前期シリーズ スペインのオリジナル文化

ヨーロッパの西の果て、イベリア半島に位置するスペインは、北を急峻なピレネー山脈によって中央ヨーロッパから隔てられ、南はわずか14キロのジブラルタル海峡をささんでアフリカ大陸に対峙しています。そうした地理的特性もあり、古くはイスラムの支配下におかれ、それに対するキリスト教勢力によるレコンキスタ(国土回復運動)が興り、その結果イスラム文化とキリスト教文化の混濁した独自の文化が生まれました。前期シリーズではスペインの文化的特徴を、主にその歴史から解き明かします。

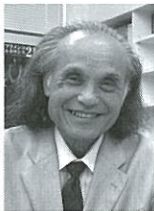
5月13日 (土)

第1回 「ヨーロッパの辺境?〜スペインの音楽」

14:00 第1部 レクチャー

「スペインの音楽〜グラナドスを中心に」

講師：濱田 滋郎 (音楽評論・スペイン文化研究家)



1935年東京生まれ。60年頃より翻訳、雑誌への寄稿、レコード解説などの仕事につく。78年より東京藝術大学、桐朋学園大学、東京外国語大学、立教大学ほかで講師を務める。NHK-FM放送クラシック音楽・民族音楽の番組にレギュラー出演。また88、90年の两年、キューバのハバナ国際ギターフェスティバル&コンクールに審査員・講演者として招かれる。主要著書に「フラメンコの歴史」(晶文社)、「スペイン音楽のたのしみ」(音楽之友社)。訳書にジェファリ「フェルナンド・ソル」(現代ギター社)ほか多数。現在、日本フラメンコ協会会長、スペイン音楽こだまの会主宰。1984年、第3回蘆原英了賞受賞。

15:20 第2部 コンサート

「スペインの作曲家とその作品」

アルベニス	組曲《エスパーニャ》より第2曲〈タンゴ〉 組曲《イベリア》より第7曲〈アルバイシン〉
グラナドス	《スペイン舞曲集》より第5番〈アンダルーサ〉 《演奏会用アレグロ》
モンボウ	《子供の情景》より第5曲〈庭の娘たち〉 《歌と踊り》より第8番
カタロニア民謡	《鳥の歌》
トゥリーナ	《ピアノ六重奏曲「アンダルシアの情景」》
グラナドス	チェロとピアノのための《マドリガル》
ファリャ	《クラヴサン協奏曲》

出演：増田達斗、森裕子 (Pf)、野口千代光、齋藤滯緒 (Vn)、大野かおる、立石さくら (Va)、上森祥平、北垣彩 (Vc)、畠山奏子 (Fl)、河村玲於 (Ob)、福井萌 (Cl)、大塚直哉 (Cem)、矢崎彦太郎 (Cond)

6月24日 (土)

第2回 「オペラに学ぶスペイン〜その風土と歴史」

14:00 トークイン・コンサート※

※トークと演奏が一体となったコンサート

「オペラ・アリアでたどるスペインの歴史」

お話し：西原 稔 (音楽学・桐朋学園大学教授)



山形県生まれ。東京藝術大学大学院音楽研究科博士課程満期修了。現在、桐朋学園大学音楽学部教授。18、19世紀を主対象に音楽社会史や音楽思想史を専攻。「音楽家の社会史」(音楽之友社)、「ピアノの誕生」(講談社)、「楽聖ベートーヴェンの誕生」(平凡社)、「ブラームス」(音楽之友社)、「世界史でたどる名作オペラ」(東京堂出版)、「シューマンの全ピアノ作品の研究」(上下、音楽之友社)などの著書のほかに、共著・共編で『ベートーヴェン事典』(東京書籍)、翻訳で『魔笛とウィーン』(平凡社)など多数。

曲目：

マスネ《ル・シッド》より“おお、裁きの主、父なる神よ”
ヴェルディ《イル・トロヴァトーレ》より“炎は燃えて”
ヴェルディ《ドン・カルロ》より“ひとり寂しく眠ろう”
ベートーヴェン《フィデリオ》より
“ああ、なんという瞬間!” “希望は捨てないわ、最後には星が出る”
モーツァルト《ドン・ジョバンニ》より
“窓辺へおいで” “あの人でなしは私をあざむき”
ロッシーニ《セビリヤの理髪師》より“今の歌声は”
ドニゼッティ《愛の妙薬》より“人知れぬ涙”
ビゼー《カルメン》より“ハバネラ” “闘牛士の歌” “セギディーリャ”
ルーナ《ユダヤの子》より“私はスペインから来た娘” 他 (予定)

出演：東京藝術大学音楽学部声楽科教員・学生他



※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

【入場料】 ¥3,000 (全席自由)

※未就学児の同伴・入場はご遠慮いただいております。

〈セレクト券〉

2回券 ¥5,000・3回券 ¥7,500

東京藝術大学演奏堂 (大学構内)

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

- JR上野駅(公園口)・鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分
- 京成線京成上野駅、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より徒歩15分
- 台東区循環バス「東西めぐりん」
- ② 上野駅・上野公園から(東京芸術大学経由)
- ③ 東京芸術大学下車【30分間隔】

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

お問合わせ 東京藝術大学演奏芸術センター TEL. 050-5525-2300
東京芸術大学ホームページ <http://www.geidai.ac.jp>

